

LEADERS NOW!



関大に行ったから お笑いができた

——飽きが来ない大学生活 4 年間

●吉本興業所属 芸人

ジャルジャル

後藤 淳平さん —経済学部 2006 年卒業—

福德 秀介さん —文学部 2006 年卒業—

ネタ 8,000 本公開を目標に毎日配信する YouTube チャンネルの総再生回数は 10 億回超え。コロナ禍を逆手に取り、独特の世界観でネタを披露するジャルジャルの後藤淳平さんと福德秀介さんは関西大学での 4 年間をどのように過ごしてきたのか。関西大学を舞台にした福德さんの小説デビュー作は実写映画化も決定。2025 年 4 月に公開を予定している。コトや小説にかける思いや、関大生だったからできたことを率直に語ってもらった。

ジャルジャル

■関西大学第一高等学校ラグビー部で知り合った二人が、関西大学在学中の 2002 年、吉本興業 NSC に 25 期生として入学。03 年 4 月にコンビ結成。2015 年、2018 年の「M-1 グランプリ」で第 3 位となり、「キングオブコント 2020」で王者に輝いた。



▲学生時代のジャルジャルのお二人

●ネタ帳感覚で YouTube 配信

——ジャルジャルが「Reed」に登場するのは 2019 年以来、約 5 年ぶりだ。その間には新型コロナウイルスの感染拡大という大きな出来事があった。二人が最も力を注ぎ、一番居心地が良い場所という単独ライブは、コロナ禍で開催できない時期があった。

後藤 満員のお客さんの前でネタができることが、いかに幸せなことなのかを実感した数年間でした。YouTube チャンネルを通じてネタを披露することはできましたが、お客さんを前に舞台でやるのと、動画で配信するのは全く別物です。

福德 お客さんの前でやる気持ち良さは分かっていました。それが当たり前ではないこと、世の中何が起こるか分からないことを痛感しました。

——YouTube チャンネル「ジャルジャルタワー」では 8,000 本を目標に、2018 年 2 月から現在に至るまで、毎日 1 本新ネタを公開している。配信にける思いは？

福德 思いみたいなものはぶっちゃけ何もないですね(笑)。毎日公開して頑張っているように見えるのですが、(収録での)稼働は月 2 回とか。楽しくのんびりやらせてもらっています。

後藤 配信の時は(リアルタイムで)反応がないのでだいぶ緩めにやっちゃいます。お客さんの前に立つと滑りたくないの……。ライブと配信のネタとは全然違いますね。

——「ジャルジャルタワー」の登録者数は 2024 年 10 月時点で約 152 万人。既に 3,000 本超の動画が公開されており、総再生回数は 10 億回を超えている。驚異的な数字だが、特に数字を伸ばそうとする欲はないそう。

後藤 単独ライブで採用されなかったネタを出している感じです。没ネタだけそのまま捨てるのはもったいないので YouTube に出して成仏してくれたら、くらいの気持ちです。真っ白なスタジオで、定点で撮影してネタをやるだけの地味なチャンネルなんで、「まあ誰も見てくれないだろうけど……」と、淡々と公開していたら、あれよあれよと見ていただけるようになりました。予想外でしたね。

福德 僕はネタ帳がないんです。(かつては)単独ライブの映像などを見て思い出していたのですが、YouTube はある意味ネタ帳の感覚でアップしていました。アップしたら思いの外視聴されてびっくりしたんですけど。ネタ帳代わりという意識は今も変わらず、欲張ることなくやっている感覚です。

——別の YouTube チャンネル「ジャルジャルアイランド」では、コロナ禍で対面形式が制限される状況を逆手に取ってオンライン会議システムを使ったネタも多数公開してきた。中でも「リモート面接でたぶん寝転んでる奴」「しょぼい就活生だと思ったらすごい奴」など、就活生をテーマにした名作が少なくない。だが、実際は二人とも就活面接の経験はゼロだ。

福德 (実際の面接がどのように行われているのか)リサーチはしないです。だからだいぶセリフがベラベラ(薄い)。

後藤 ほんま雰囲気です。僕は(ネタでは)面接を受ける側が多いんですけど、実際の就活生の緊張感っていうのは正直分らないですね。

福德 僕は面接する側なんですけど、ちゃんとした企業に勤めている義理の兄から「限りなく現実に近い。めっちゃめっちゃうまいね」って言われました(笑)。

——継続してネタを公開するのは並大抵のことではないと思うが、高校時代の二人が出会ったラグビー部で鍛えた精神力も関係しているのだろうか。

後藤 ラグビーは精神力を鍛えられましたね。しんどい時に具体的にラグビーを意識することはないかもしれませんが、心の奥底ではあるかもしれない。

福德 解散するコンビの話とか聞いていると、片方がネタ合わせを嫌がるということもあるんですけど、僕らはネタ合わせを嫌だと思ったことは今まで一度もありません。ラグビーの練習をやっていたお陰だと、大げさでもなく思いますね。

LEADERS NOW!

●舞台は関大 恋愛小説が映画化

——福德さんは2020年に小説デビュー作『今日の空が一番好き、とまだ言えない僕は』(小学館)を発表した。あくまでフィクションの恋愛小説だが、主人公は関西大学に通う大学生という設定だ。

福德 (小説の舞台は)最初は関大ではなく、ずっと架空の大学という設定で書いていたんです。ただ編集者に「大学のキャンパスのイメージあるの? 図面は書いているの?」って言われて、(架空の大学では)それは無理となり、実際に行っていた関大を後から練り込んでいった感じです。

後藤 福德が「近い人間に読まれるのが恥ずかしい」と言うので、僕は読むのはちょっと控えています。

——小説は、若者の読書離れに歯止めをかけようと関西大学の学長が大手書店とコラボした企画「新入生に贈る100冊」(2024年度版)にも選ばれている。

福德 しょせん物語で、あくまでも設定が関大というだけなんで



後藤 淳平——ごとう じゅんぺい
■1984年、大阪府生まれ。2006年、関西大学経済学部を卒業。

大人になってから大学に入る人の気持ちが今はすごく分かります。今もう一度、前のめりに授業を聞きたいという気持ちがあります。

すが、人間が「命」に直面したときの僕なりの本音を書きました。幸せな日々は突然ピタッと止まったりするのを意識しながら今を大切にしてもらえたら、という気持ちがあります。

——さらに、小説は大九明子監督によって映画化され、2025年4月に公開される。一足先に試写を見た感想は?

福德 めちゃめちゃ良い映画だったので驚きました。映画化が決まったという話をもらった時は「微妙な映画ができるかも」みたいな焦りがあったんですけど、監督・脚本が大九さんに決まってから「もしかしたら良い映画になるかも」って思いました。

——小説では冒頭の「雲は空にしかいられない」をはじめ、主人公の男子大学生・小西が亡き祖母からかけられた格言めいた言葉が随所にちりばめられているのが印象的だ。だが映画ではそれらは影を潜める。

福德 大九さんとの初めての打ち合わせの時に(そういう言葉が映画では使わないという点で)一致しました。大九さんが「格言系は小説だとしっくりくるんですけど、映画では伝わらないんですよ」と言われ、腑に落ちるものがありました。

●大学生活は滑り出しが大事

——二人にとって大学の思い出といえば何だろうか。

後藤 ほとんどがネタ作りしていた思い出で、授業の記憶が薄いですね(笑)。

福德 私は授業に関しては最初、フランス語は熱心だったんですが、難しすぎて苦勞しました。心理学と哲学以外は正直なところ、単位を取るために出席していました。ネタ作りは片方に授業があると、授業がない方が必死で「サボろうぜ!」と誘いだすことはありました。僕は比較的心が強くて、誘いに乗らず「ごめん、授業行くわ」ということがあったんですけど、後藤は何回も口説き落とせて授業をサボらせました(笑)。

後藤 だから授業の記憶が薄いのかもかもしれない。

福德 関大での学生生活は楽しいことが多すぎて、僕らもそうなんですけど遊びに熱中しちゃう学生も多いと思うんですね。キャンパスの中で信じられないぐらい遊びましたし、4年間飽きることがなかった。

——関西大学のおおらかな雰囲気を満喫していた二人。でも卒業した今だからこそ、分かることがある。

福德 大学を卒業することが目的で入学する人もいるかと思うんですが、授業に関しては積極的にならないと100%楽しむことはできない。意味が分からない講義もある中、僕は哲学と心理学だけは妙に面白かった。日常の当たり前のことを理論立てて説明するのが面白かったです。熱心に聞いたら面白い授業がいっぱいあったんだろうなって、今になって後悔することはありますね。

後藤 大人になってから大学に入る人の気持ちが今はすごく分かります。当時は「何でこのおじいさん、もう一回大学に入り直して授業を受けているんだろう?」って思っていました。僕は経済学部でし

「(小説は)人間が「命」に直面したときの僕なりの本音を書きました。幸せな日々は突然ピタッと止まったりするのを意識しながら今を大切にもらえたら、という気持ちがあります。」



福德 秀介——ふくとく しゅうすけ
■1983年、兵庫県生まれ。2006年、関西大学文学部を卒業。

“

たが、今もう一度、マクロ経済学、ミクロ経済学、現代資本主義論とか、前のめりに授業を聞きたいなという気持ちがあります。でも「後々そういう気持ちになるから今のうちから興味を持って授業を受けたほうが良いよ」って言われても(学生には)むちゃな話ですけどね。

——逆に二人とも関大に行っていなかったらできなかったことは?

福德 (高校生の頃)僕らは正直、大学に行かないつもりで「大学

行かずに笑いやろう」って二人で決めたんですけど、お互いの親同士が電話で「絶対に行かせましょう」という話をしているのが聞こえてきて、無理やりみたいな感じで大学に行くことになりました。でも、大学に行っていなかったらお笑いはできていなかったと思うんです。(生活のために)バイトもそんなにしっかりしなくてよかったし、ネタ合わせの環境もありました。大学に行くことによってできることが実は増える。

——先輩として、関大を目指す高校生や現役の大学生に伝えたいことがある。

後藤 (相方以外の)友達がゼロだった僕が言っても説得力ないと思うんですけど、友達を作ってほしいですね。ドラマに出てくるようなキャンパスに、一人ぼっちでいると寂しくなっちゃうんですよね。サークルなりクラブ活動に所属して話し相手を1人でも作ることは大事かもしれないです。そうしないと情報が回ってこない。僕は情報ゼロで試験に臨んでいました。友達がいればノートをコピーし合えますけど、僕はそれができなかった。1年次生の滑り出しは大事ですね。大学生活は大いに楽しんでもらいたいんですけど、留年はしないように(笑)。

福德 滑り出しは大事なんですけど、そこで頑張りすぎてしまう人もいる。結局はほんまに仲良い人としか仲良くなれない。絶対に無理はしないほうが良いです。ありのままの姿で大学生活を楽しんでほしいです。

●ライブで息抜きしてほしい

——コロナ禍も収束し、再びお客さんの前でライブができるようになった二人。最後にジャルジャルとしての次なる目標を聞いてみた。

福德 年に2回開いている単独ライブをやり続けられたら良いなと思います。

後藤 ライブ以外のことをやるにしても、全部が単独ライブの集客につながるように、という意識で活動をしています。やっぱりライブにお客さんが来てほしいので。

福德 大学生活が終わって社会人になると「思っていたのとちゃうな……」と感じることもあると思います。そんな時こそジャルジャルのコントを見て、1秒でも何かを忘れられる時間ができればうれしいですね。「笑え」とは言わないので、嫌なことを忘れられる時間をこれからも作っていきたいです。

後藤 いろいろと忙しいことはあると思うんですけど、隙間を見つけて僕らのライブに来て息抜きをしてくれたらうれしいです。

【今日の空が一番好き、とまだ言えない僕は】



本学文学部卒業生の福德秀介さんが2020年に発表した初めての小説で、小学館から刊行された。主人公の小西徹は銭湯でアルバイトする関西大生で、同じ教室で学ぶ桜田花と出会う。友達の少ない二人は急速に接近するが……。関西大学では学長らが選ぶ「新入生に贈る100冊」にも選ばれ、若者の間でよく読まれている。映画は大九明子監督が脚本も担当し、小西を萩原利久さん、桜田を河合優実さん、という注目の人気俳優がキャスティングされた。2024年4月に関西大学千里山キャンパスなどがロケ地として使用され、多くの学生・教職員がエキストラで出演するなど、大学も全面的に協力している。10月の東京国際映画祭に出品。全国の映画館で2025年4月に公開予定。

◀©福德秀介『今日の空が一番好き、とまだ言えない僕は』(小学館 2020年)